

船舶事故等調査報告書

平成22年11月25日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010広第105号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成22年5月28日 22時10分ごろ	
発生場所	岡山県倉敷市 久須見鼻 <small>くすみほな</small> 灯標から真方位077°100m付近 (概位 北緯34°25.8'、東経133°49.3')	
事故等調査の経過	平成22年7月7日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 イチキシマ、499トン	
船舶番号、船舶所有者等	132911、橋本汽船株式会社	
乗組員等に関する情報	船長、四級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船首船底部に凹損	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、船首約1.60m、船尾約3.60mの喫水で、久須見鼻と松島間の幅約250mの水路（以下「久須見鼻水路」という。）において、行き会う態勢の台船を引いた引船列から安全距離をとるため、約11ノットの対水速力で右に寄る針路で西進中、平成22年5月28日22時10分ごろ浅瀬に乗り揚げた。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北西、風力 1、視界 良好 海象：潮汐 下げ潮の初期、海上 平穏	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、久須見鼻水路において、反航船を認めて右寄りの針路として西進中、レーダーで船位を確認しなかったことから、陸岸付近の浅瀬に接近し、同浅瀬に乗り揚げたものと考えられる。
原因	本事故は、夜間、本船が、久須見鼻水路において、反航船を認めて右寄りの針路として西進中、船位を確認しなかったため、浅瀬に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	